

9 令和元年度 県立川崎図書館の活動評価

令和元年度の活動評価は、次のような結果となった。

※評価基準（達成度）は以下の通りである。（小数点以下第2位を切り捨て）

達成（目標値 \geq 100%） ○

ほぼ達成（目標値 \geq 80%） △

未達（目標値 $<$ 80%） ×

なお、3月4日から一部サービスを停止。講演会、イベント等については2月末より中止となったものもある。

ア 社会教育施設評価書の全館共通項目（5区分11項目 当館は10項目）

【利用状況】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
① 利用者満足度	88%	97.5%	110.7%	○
《課題・対応の方向》 ・「県立川崎図書館に関するアンケート」（11/12～11/17）から算出した。「満足」「どちらかといえば満足」と回答した人／回答者合計の人数比。 ・高い達成値となった。引き続き、利用者に満足いただける図書館サービスの提供に努める。				
② 入館者	90,000人	83,244人	92.4%	△
《課題・対応の方向》 ・新型コロナウイルスの影響により目標を達成できなかった。「新しい生活様式」における来館サービスの在り方を検討していく				
③ 教育・普及事業への参加者	1,400人	1,425人	101.7%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き、「新しい生活様式」における魅力的な講座等の企画について検討していく。				
④ インターネットアクセス	4,100,000件	4,119,156件	100.4%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き、魅力的なコンテンツを作成し、適宜更新していく。また、わかりやすく、使いやすいHPを目指していく。				

【資料・収蔵品】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑤ 活用 (展示または各種メディア等で紹介した資料点数)	1,300点	975点	75.0%	×
《課題・対応の方向》 ・図書館の利用促進につながるような展示の企画、実施に努める。				

⑥ 維持管理	資料の棄損を防止する。	資料の棄損防止に努めた。		○
《課題・対応の方向》 ・引き続き、職員・利用者による資料棄損の予防に取り組んでいく。				

【調査研究】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑦ 研究成果の公開 (発表・印刷物等)	40件	57件	142.5%	○
《課題・対応の方向》 ・60周年記念の事業で執筆機会が増えたことにより達成値が高くなった。「新しい生活様式」において、職員の研究活動や文献執筆や講師などによる発表の機会を確実に捉えるように努める。				

【情報発信】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑧ 事業情報の発信 (定期刊行物やホームページ、SNSなどによる情報発信件数)	270件	260件	96.2%	△
《課題・対応の方向》 ・新型コロナウイルスの影響により目標を達成できなかった。「新しい生活様式」において、効果的な情報発信方法を模索しつつ、着実な情報発信に努める。				

【施設運営等】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑨ 観覧料及び事業等収入	図書館は対象外			
⑩ 施設点検 (だれもが等しく利用できる図書館を目指す。)	図書館利用に障がいのある人々へ配慮する。	図書館利用に障がいのある人々へ配慮した。		○
《課題・対応の方向》 ・引き続き、図書館利用に障がいのある人々が少しでも利用しやすくなるよう、取り組んでいく。				
⑪ 自己研鑽及び他館の研究 (スキルアップに寄与する内部・外部の研修や講座の参加者延人数 個別項目⑩参照)	資料に関する知識、レファレンス能力、効果的な広報スキルなど専門的能力の向上	目標とする研修や講座の参加者延人数に達しなかった。		×
《課題・対応の方向》 ・60周年記念関係の事業へ注力や新型コロナウイルスの影響により、目標とする研修や講座の参加者延人数に達しなかった。今後は、積極的に、館内研修を行い、専門的能力を着実に養成するとともに、館外研修や他図書館などの見学に参加し、知識やスキルの向上に努める。				

イ 個別項目（5区分16項目 ⑦は2項目）

【資料収集・整備】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
① 社史等の収集 (社史と逐次刊行物の新規寄贈数)	530件	541件	102.0%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き、刊行情報に注意し、的確な寄贈依頼を行うなど、速やかな収集・提供に努める。				
② 破損等資料の修理件数 (修理件数/破損等件数)	90%以上	100% (780件/780件)	111.1%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き、書き込み、切り取りや汚破損などの棄損発見に留意し、資料の的確な修理や保存に努める。				

【資料・情報の提供】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
③ レファレンスサービス (カウンターでの口頭、電話、メール・文書によるレファレンス件数 (県機関、県立学校等を含む。))	4,500件	4,054件	90.0%	△
《課題・対応の方向》 ・レファレンスサービスの周知を図り、利用促進に努める。				
④ 貸出数 (個人利用者への貸出冊数)	28,000件	26,878件	95.9%	△
《課題・対応の方向》 ・リクエスト等に的確に対応すると共に、貸出サービスの周知を図り、利用促進に努める。				
⑤ 書庫内資料出納数 (書庫の資料を提供した点数)	37,000点	28,610点	77.3%	×
《課題・対応の方向》 ・書庫内資料の周知を図り、所蔵資料のデータ整備を確実に進めると共に、所蔵調査等に的確に対応し、速やかに提供できるよう努める。				
⑥ 複写枚数(コイン式コピー、電子ジャーナル等のプリントアウト、郵送複写等)	96,600枚	108,055枚	111.8%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き、所蔵資料の周知を図り、データ整備を確実に進めると共に、所蔵調査等に的確に対応し、速やかに資料提供できるよう努める。				
⑦-1 電子ジャーナル等の利用件数 (利用申込み)	1,700件	1,877件	110.4%	○
⑦-2 電子ジャーナル等の利用件数 (IEEE、Scopus文献閲覧件数)	6,000件	5,079件	84.6%	△
《課題・対応の方向》 ・調査研究に役立つ電子ジャーナル・データベース等について、周知や多種多様な利用講座等を行				

う。出前による広報・講習会等も行うことにより、一層の利用促進に努める。

【連携・協力事業】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑧ 行政支援サービス (県機関、県試験研究機関や高校図書館等への資料提供冊数等)	460件	485件	105.4%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き、各行政機関、県試験研究機関に、図書や文献を提供するサービスに努める。				
⑨ 県内市町村図書館等への貸出冊数	6,400冊	6,163冊	96.2%	△
《課題・対応の方向》 ・県立図書館と協力したKL-NETによる相互貸借等の推進を図る。				
⑩ 県外図書館への貸出冊数	200冊	163冊	81.5%	△
《課題・対応の方向》 ・魅力的なものづくり技術に関する資料等の周知を図り、さらに収集・提供に努める。				

【広報・普及活動】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑪ メディア掲載件数 (新聞・雑誌・放送・ウェブサイト等の外部メディアに掲載された件数)	80件	53件	66.2%	×
《課題・対応の方向》 ・魅力的な催事等を企画・実施し、計画的な広報に努める。				
⑫ テーマによる資料展示回数	40回	36回	90.0%	△
《課題・対応の方向》 ・当館所蔵資料を活用した展示について、時宜に合うテーマに留意しつつ「ものづくりギャラリー」を中心に開催する。				
⑬ 視察・見学会等実施件数 (視察や見学会、職業体験、インターンシップを受け入れた件数)	80件	54件	67.5%	×
《課題・対応の方向》 ・視察・見学会、職業体験等の希望に着実に対応するよう努める。				
⑭ 各団体・機関への広報実施件数 (産業団体や外部機関等へ出向き、川崎図書館を広報した、あるいは該当団体・機関の持つ広報手段を活用した広報件数)	50件	31件	62.0%	×
《課題・対応の方向》 ・対象の団体等の範囲を拡大し、出前も含めた様々な手段による当館の周知や講座など、また、該当団体等の持つ広報手段を通じた広報を積極的に行うよう努める。				

【図書館運営の条件整備】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑮ 自己研鑽及び他館の研究 (スキルアップに寄与する内部・外部の研修や講座の参加者延人数)	360人	276人	76.6%	×
<p>《課題・対応の方向》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内研修を行い、専門的能力を着実に養成するとともに、館外研修や他図書館などの見学に参加し、知識やスキルの向上に努める。 				